

商品説明書兼契約締結前交付書面集
兼外貨預金取引に関するご説明書

外貨定期預金

ステップアップ定期預金

外貨預金取引に関するご説明書

外貨定期預金

外貨定期預金のお申込みに際しては、本書面をよくお読みになり、商品の仕組み、リスク、手数料等をご理解の上でお取引ください。

本商品は円貨ベースで元本割れが発生するリスクがある商品です。

外貨定期預金に関するリスク・損失

お預入れ外貨建てでは元本割れはありませんが、外貨の日本円への交換比率(外国為替相場)が変動するため、預入外貨額を円に換算した金額が増減します(為替変動リスク)。したがって預入通貨が円に対し安くなった場合(円高外貨安)には対円で元本が目減りし、利息分を含めても、**当初預入時の円貨額を下回る可能性**があります。

手数料の概要

円貨と外貨の交換の際に発生する外国為替手数料と、外貨現金を取扱う際の手数料があります。

その他留意事項

外国通貨においては、経済環境・政情・規制の変化等当該国の事情等によって相場変動や流動性の低下、外国為替市場の機能停止の可能性等、カントリーリスクが内在するため、預金者は当該預金の払戻しを受けることができない可能性がある等、お取扱いに制約が生じることがあります。

特に、南アフリカランド・オフショア中国人民幣元・トルコリラ・メキシコペソ等の新興国通貨の場合は、当該通貨以外の通貨との交換、および預金のお預入・払戻し等については、一般的に先進国通貨に比べて、より大きなカントリーリスクが内在し、規制の変更等により、お取扱いに制約が生じることがあります。

また、通貨発行国の政策や市場環境等の諸事情により為替相場が大きく変動するリスクがあります。そのため、新興国通貨でのお取引は、先進国通貨でのお取引よりも相対的に大きなリスクがある点を十分にご理解のうえ、お取引ください。

商品の概要	<p>外国通貨建てで元本をお預入れいただく定期預金です。預入外貨および預入期間等に応じ利率が決定され、これに基づき預入外貨で利息が支払われます。</p> <p>外貨でのお預入れと払戻しの他に、円貨を外貨に交換の上お預入れいただくことや、外貨を円貨に交換して払戻すこともできます。1年以上の預入期間については、利払いが毎月末に行なわれる利息毎月受取型(マンスリースマイル)をご選択いただくことができます。利息の受取りは預入通貨または円貨のいずれかをお預入れ時にお選びいただきます(円貨への交換レートには外国為替手数料が含まれます)。</p>										
手数料	<ul style="list-style-type: none"> 円貨を外貨に替えるレート(TTSレート)と外貨を円貨に替えるレート(TTBレート)にはそれぞれ当行所定の外国為替手数料(下記「為替手数料表」参照)が含まれます。この結果、外国為替相場が円高に変動した場合のみならず、円安に変動した場合でも為替手数料分を超えて円安に変動しない場合は、利息を含めたお受取り時の円貨額がお預入れ時の円貨額を下回り、元本割れが生ずることがあります。 外貨現金でのお預入れまたはお引出しの場合は現金取扱手数料(1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円)がかかります。詳細は「手数料一覧」をご覧ください。 <p style="text-align: center;">〈為替手数料表〉※1</p> <table border="1" data-bbox="395 667 1524 1025"> <thead> <tr> <th>取扱通貨</th> <th>為替手数料(1外貨あたり・円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、カナダドル、スイスフラン、ユーロ、シンガポールドル、トルコリラ</td> <td>片道1円 / 往復2円</td> </tr> <tr> <td>香港ドル、南アフリカランド、オフショア中国人民元※2</td> <td>片道0.40円 / 往復0.80円</td> </tr> <tr> <td>ノルウェークローネ、スウェーデンクローネ、デンマーククローネ、メキシコペソ</td> <td>片道0.30円 / 往復0.60円</td> </tr> <tr> <td>タイバーツ</td> <td>片道0.08円 / 往復0.16円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 上記手数料は予告なく変更される可能性があります。</p> <p>※2 中国人民元には中国本土でのみ取引可能なオンショア中国人民元と、中国本土外で取引されるオフショア中国人民元があります。当行はオフショア中国人民元のみのお取扱いとなり、国際決済システムの表記に従い、通貨コードは‘CNY’といたします。</p>	取扱通貨	為替手数料(1外貨あたり・円)	米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、カナダドル、スイスフラン、ユーロ、シンガポールドル、トルコリラ	片道1円 / 往復2円	香港ドル、南アフリカランド、オフショア中国人民元※2	片道0.40円 / 往復0.80円	ノルウェークローネ、スウェーデンクローネ、デンマーククローネ、メキシコペソ	片道0.30円 / 往復0.60円	タイバーツ	片道0.08円 / 往復0.16円
取扱通貨	為替手数料(1外貨あたり・円)										
米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、カナダドル、スイスフラン、ユーロ、シンガポールドル、トルコリラ	片道1円 / 往復2円										
香港ドル、南アフリカランド、オフショア中国人民元※2	片道0.40円 / 往復0.80円										
ノルウェークローネ、スウェーデンクローネ、デンマーククローネ、メキシコペソ	片道0.30円 / 往復0.60円										
タイバーツ	片道0.08円 / 往復0.16円										
中途解約時の取扱	<p>当行がやむを得ないと認める場合をのぞいて、自動継続後を含め、中途解約はできません。</p> <p>当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合は、当行は、その利息を預入日(継続したときは最後の継続日、または月々利息を受取る方法を選択した場合は最終利払い日)から解約日の前日までの日数を1年を365日として当該通貨の普通預金の利率によって計算し、預金元本とともに、解約日にプレスティア マルチマネー口座内の預入通貨と同通貨の普通預金に入金する方法により支払います。</p> <p>また、金融情勢等によっては清算費用をお支払いいただく場合があります。</p> <p>清算費用とは、この預金の中途解約日から満期日まで当行が代替の預金を再構築するために必要となる費用となり、以下の計算式によって求められます。</p> <p>清算費用 = 元本金額 × 再構築に伴うコスト(率) × 残存期間 / 365日</p>										
預金保険	外貨預金は預金保険の対象外です。										
対象	個人および法人(既存)のお客様										
取扱通貨	上記手数料欄の〈為替手数料表〉「取扱通貨」参照。(ただし、当該国の規制や市場によってはお取扱いできない場合があります。)利息毎月受取型(マンスリースマイル)をご利用いただける通貨については、当行が別途定めるものとします。										
カントリーリスク	外国通貨においては、経済環境・政情・規制の変化等当該国の事情等によって相場変動や流動性の低下、外国為替市場の機能停止の可能性等、カントリーリスクが内在しますので、ご理解の上お取引ください。南アフリカランド、オフショア中国人民元、トルコリラ、メキシコペソ等に関しては、お取引条件(預入れ・払戻しの時期等)に制限を設ける場合があります。新興国の通貨については1ページの太枠内のその他留意事項をご参照ください。										
申込方法	お取引開始の条件として、初めに本商品の適合性をお客様に質問形式にて確認させていただきます。その結果によっては、お取引をお受けできない場合があります。										

預入期間	1週間、2週間、1か月、3か月、6か月、7か月、9か月、1年、2年、3年、5年、その他、当行の定める期間とし、通貨毎に当行が別途定めるものとします。	
自動継続	預入期間が1年を超えないものについて自動継続をお取扱いいたします。利息毎月受取型(マンスリースマイル)の場合、預入期間1年もののみ、自動継続をお取扱いいたします。満期前までに自動継続のご指示をいただくと、ご継続前と同通貨・同期間の条件にて外貨定期預金を継続いたします。一定の預入期間の定期預金について自動継続の取扱いをしないものと定めることがあります。	
預入	預入方法	一括預入れ
	預入金額	100,000円相当額以上(円貨からのお申込の場合は100,000円以上)
	預入単位	補助通貨単位
払戻方法	継続のご指示がない場合、満期時に一括で、元本及び利息はプレスティア マルチマネー口座の預入通貨建て普通預金に入金されます。払戻しは満期日以降となります。ただし、利払方法として利息毎月受取型(マンスリースマイル)を選択された場合は、元本がプレスティア マルチマネー口座の預入通貨建て普通預金に入金されます。払戻しは満期日以降となります。	
利息	適用利率	お預入時に提示する外貨定期預金利率が約定利率として適用されます。自動継続扱いの場合には、満期日毎に提示する当該通貨および期間の外貨定期預金利率が約定利率として適用されます。自動継続をしない場合は、満期日以降は、ご資金をお受け取りになる預金口座の利率が適用されます。 なお、金利は毎日更新されます。また、市場の変動により金利は日中でも予告なく変更されることがあります。最新の金利情報については各支店・出張所窓口、またはプレスティアホン バンキングまでお問合せください。当行ホームページにも掲載しております。
	利払方法	満期に一括して利払いされます。 <利息毎月受取型(マンスリースマイル)を選択の場合> 預入日から満期日までの間に到来する毎月最終営業日を「中間利払日」とし、当該期間に適用される約定利率により計算された1か月毎の中間払利息が支払われます。ただし、払戻しが可能となるのは、中間利払日の翌営業日以降となります。 中間利息は日本円、または預入通貨のどちらか預入時に指定された通貨でのお受取が可能です。日本円でお受取りになる場合には、中間利払日の公示TTBレート(外国為替手数料を含みます)により日本円換算した金額が指定口座に入金されます。利払通貨の途中変更はできません。最終払利息の払戻しが可能となるのは、満期日以降となります。 なお、利払日以降は利息をお受け取りになる預金口座の利率が適用されます。
	計算方法	付利単位は補助通貨単位とし、1年を365日とする単利式の日割計算(補助通貨単位未満は切捨て)。
	税金	利子所得は、原則として、個人のお客様は源泉分離課税(20.315%(国税15.315%、地方税5%)※)となります。法人のお客様は総合課税となり、源泉徴収された税額(15.315%(国税15.315%、地方税0%)※)は、法人税等の申告により控除を受けることができます。 ※将来、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。 マル優の適用はありません。
税金	為替差益	個人のお客様は総合課税(雑所得として確定申告が必要)です。 * 年収2,000万円以下の給与所得者の方で、給与所得および退職所得以外の、為替差益を含めた所得が年間20万円以下の場合、原則として申告は不要です。 法人のお客様は総合課税です。
	為替差損	個人のお客様は黒字の雑所得から控除することができます。法人のお客様は総合課税です。
付加できる特約事項	該当なし	
取扱店および連絡先	当行の支店・出張所(プレスティアにおける支店・出張所)で、当該業務の取扱店。ただし、店舗により現金・小切手類のお取扱いをしていない場合があります。 また、インターネットバンキング、プレスティアホン バンキングでもお取扱いしておりますが、お取引の内容によりお取扱いできない場合があります。 詳細については各支店・出張所窓口、またはプレスティアホン バンキング(国内から0120-110-330 海外から(有料)81-46-401-2100)までお問合せください。	

当行が契約している 指定紛争解決機関	一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772
認定投資者保護団体	なし
その他参考となる事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相場の急変時等、当行が必要と認める場合には、事前告知なしに外貨取引を停止させていただくことがあります。 2. 円貨・外貨間の交換の際に、お取引金額が当行の定める一定金額以上の場合、その時点の市場の実勢レートに基づいた為替レートに為替手数料を含めたレート(以下、「実勢レート」という)が適用されます。インターネットバンキングでの取引が可能な場合は、原則実勢レートでの取引となります。オフショア中国人民元、スウェーデンクローネ、デンマーククローネ、メキシコペソを含むお取引についてはお取引金額にかかわらず為替手数料を含めた公示レートが適用されます。上記通貨はお取引金額にかかわらず平日夜間、日本の祝日はお取引いただけない時間帯があります。 3. オフショア中国人民元、トルコリラ、メキシコペソ等建て送金については一部お取扱いができない場合があります。くわしくは店頭等にてご相談ください。 4. 米ドルおよびユーロ以外の当行支店での外貨現金での払戻しはお取扱いしておりません。 5. SMBC信託銀行プレスティアでは、月額2,200円(税込)を口座維持手数料として毎月第2営業日にお支払いいただいております。ただし、お客様の前月の月間平均総取引残高等が一定の条件を満たす場合、当月分の口座維持手数料は無料です。

株式会社SMBC信託銀行
〒100-0005東京都千代田区丸の内1-3-2

ステップアップ定期預金

外貨定期預金のお申込みに際しては、本書面をよくお読みになり、商品の仕組み、リスク、手数料等をご理解の上でお取引ください。

本商品は円貨ベースで元本割れが発生するリスクがある商品です。

ステップアップ定期預金に関するリスク・損失

お預入れ外貨建てでは元本割れはありませんが、外貨の日本円への交換比率(外国為替相場)が変動するため、預入外貨額を円に換算した金額が増減します(為替変動リスク)。したがって預入通貨が円に対し安くなった場合(円高外貨安)には対円で元本が目減りし、利息分を含めても、**当初預入時の円貨額を下回る可能性があります。**

手数料の概要

円貨と外貨の交換の際に発生する外国為替手数料と、外貨現金を取扱う際の手数料があります。

商品の概要	<p>外国通貨建てで元本をお預入れいただく定期預金です。預入外貨および預入期間等に応じ利率が決定され、これに基づき預入外貨もしくは円で利息が支払われます。</p> <p>外貨でのお預入れと払戻しの他に、円貨を外貨に交換の上お預入れいただくことや、外貨を円貨に交換して払戻しすることもできます。</p> <p>この商品は、6か月毎に適用利率が異なります。(利率は預入時に決まります。)</p> <p>また、利払いは毎月末に行なわれ、利息の受取りは預入通貨または円貨のいずれかをお預入れ時にお選びいただけます。(円貨への交換レートには外国為替手数料が含まれます。)</p>				
手数料	<ul style="list-style-type: none"> 円貨を外貨に替えるレート(TTSレート)と外貨を円貨に替えるレート(TTBLレート)にはそれぞれ当行所定の外国為替手数料(下記〈為替手数料表〉参照)が含まれます。この結果、外国為替相場が円高に変動した場合のみならず、円安に変動した場合でも為替手数料分を超えて円安に変動しない場合は、利息を含めたお受取り時の円貨額がお預入れ時の円貨額を下回り、元本割れが生ずることがあります。 外貨現金でのお預入れまたはお引出しの場合は現金取扱手数料(1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円)がかかります。詳細は「手数料一覧」をご覧ください。 <p style="text-align: center;">〈為替手数料表〉</p> <table border="1" data-bbox="395 1415 1524 1527"> <thead> <tr> <th data-bbox="402 1424 960 1456">取扱通貨</th> <th data-bbox="967 1424 1517 1456">為替手数料(1外貨あたり・円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="402 1464 960 1527">米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、ユーロ</td> <td data-bbox="967 1464 1517 1527">片道1円 / 往復2円</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 上記手数料は予告なく変更される可能性があります。</p>	取扱通貨	為替手数料(1外貨あたり・円)	米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、ユーロ	片道1円 / 往復2円
取扱通貨	為替手数料(1外貨あたり・円)				
米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、ユーロ	片道1円 / 往復2円				
中途解約時の取扱	<p>預入日から最初の6か月間の期間(「第1ステップ」といいます)は、中途解約はできません。「第1ステップ」後は、当行の承諾がある場合のみ、満期日前の解約ができます。</p> <p>〈「第1ステップ」期間終了日が属する月に中途解約する場合〉</p> <p>直前の中間利払日から、「第1ステップ」期間終了日までの経過利息は、中途解約日付で支払います。ただし、その払戻しは、中途解約日以降可能です。</p> <p>「第1ステップ」期間終了以降、中途解約日までの経過利息は支払いません。</p> <p>〈「第1ステップ」期間終了日が属する月の翌日以降に中途解約する場合〉</p> <p>直前の中間利払日以降の経過利息は支払いません。</p>				
預金保険	外貨預金は預金保険の対象外です。				
対象	個人、および、法人(既存)のお客様				
取扱通貨	米ドル、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド、ユーロ				
申込方法	お取引開始の条件として、初めに本商品の適合性をお客様に質問形式にて確認させていただきます。その結果によっては、お取引をお受けできない場合があります。				
預入期間	2年				

自動継続	自動継続のお取扱はありません。	
預入	預入方法	一括預入れ
	預入金額	500,000円相当額以上(円貨からのお申込の場合は500,000円以上)
	預入単位	補助通貨単位
払戻方法	元本は満期日に一括して、プレスティア マルチマネー口座の預入通貨建て普通預金へ入金します。払戻しは満期日以降となります。	
利息	適用利率	預入期間(2年)を6ヵ月毎の“ステップ”期間に分割し、それぞれの期間毎に定められた、ステップアップ定期預金専用利率を適用します。専用利率は、預入時に提示されたものを各期間に適用します。 満期日以降は、ご資金をお受け取りになる預金口座の利率が適用されます。 なお、金利は毎日更新されます。また、市場の変動により金利は日中でも予告なく変更されることがあります。最新の金利情報については各支店・出張所窓口、またはプレスティアホン バンキングまでお問合せください。
	利払方法	預入日から満期日までの間に到来する毎月最終営業日を「中間利払日」とし、該当のステップ期間に適用される約定利率により計算された1ヵ月毎の中間払利息が支払われます。ただし、払戻しが可能となるのは、中間利払日の翌営業日以降となります。 中間利息は日本円、または預入通貨のどちらか預入時に指定された通貨にて受取可能です。日本円で受取る場合には、中間利払日の公示TTBレート(外国為替手数料を含みます)により日本円換算した金額が指定口座に入金されます。 利払通貨の途中変更はできません。 最終払利息の払戻しが可能となるのは、満期日以降となります。 なお、利払日以降は利息をお受け取りになる預金口座の利率が適用されます。
	計算方法	付利単位は補助通貨単位とし、1年を365日とする単利式の日割計算(補助通貨単位未満は切捨て)。
税金	利息	利子所得は、原則として、個人のお客様は源泉分離課税(20.315%(国税15.315%、地方税5%)※)となります。法人のお客様は総合課税となり、源泉徴収された税額(15.315%(国税15.315%、地方税0%)※)は、法人税等の申告により控除を受けることができます。 ※将来、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。 マル優の適用はありません。
	為替差益	個人のお客様は総合課税(雑所得として確定申告が必要)です。 * 年収2,000万円以下の給与所得者の方で、給与所得および退職所得以外の、為替差益を含めた所得が年間20万円以下の場合、原則として申告は不要です。 法人のお客様は総合課税です。
	為替差損	個人のお客様は黒字の雑所得から控除することができます。法人のお客様は総合課税です。
付加できる特約事項	該当なし	
取扱店および連絡先	当行の支店・出張所(プレスティアにおける支店・出張所)で、当該業務の取扱店。ただし、店舗により現金・小切手類のお取扱いをしていない場合があります。 また、プレスティアホン バンキングでもお取扱いしておりますが、お取引の内容によりお取扱いできない場合があります。 詳細については各支店・出張所窓口、またはプレスティアホン バンキング(国内から0120-110-330 海外から(有料)81-46-401-2100)までお問合せください。	
当行が契約している指定紛争解決機関	一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772	
認定投資者保護団体	なし	
その他参考となる事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相場の急変時等、当行が必要と認める場合には、事前告知なしに外貨取引を停止させていただくことがあります。 2. 円貨・外貨間の交換の際に、お取引金額が当行の定める一定金額以上の場合、その時点の市場の実勢レートに基づいた為替レートに為替手数料を含めたレート(以下、「実勢レート」という)が適用されます。インターネットバンキングでの取引が可能な場合は、原則実勢レートでの取引となります。 3. 米ドルおよびユーロ以外の当行支店での外貨現金での払戻しはお取扱いしておりません。 4. SMBC信託銀行プレスティアでは、月額2,200円(税込)を口座維持手数料として毎月第2営業日にお支払いいただいております。ただし、お客様の前月の月間平均総取引残高等が一定の条件を満たす場合、当月分の口座維持手数料は無料です。 	

外貨預金取引に関するご説明書

外貨預金のお申込みに際しては、本書面をよくお読みになったうえでお取引ください。
本商品は円貨ベースで元本割れが発生するリスクがある商品です。

＜外貨預金に関するリスク・損失＞

お預入れ外貨建てでは元本割れはありませんが、外貨の日本円への交換比率(外国為替相場)が変動するため、預入外貨額を円貨に換算した金額が増減します(為替変動リスク)。したがって預入通貨が円に対し安くなった場合(円高外貨安)には対円で元本が目減りし、利息分を含めても、当初預入時の円貨額を下回る可能性があります。

＜手数料の概要＞

円貨と外貨の交換の際に発生する外国為替手数料と、外貨現金を取扱う際の手数料があります。

＜その他留意事項＞

外国通貨においては、経済環境・政情・規制の変化等当該国の事情等によって相場変動や流動性の低下、外国為替市場の機能停止の可能性等、カントリーリスクが内在するため、預金者は当該預金の払戻しを受けることができない可能性がある等、お取扱いに制約が生じることがあります。

特に、南アフリカランド・オフショア中国人民元・トルコリラ・メキシコペソ等の新興国通貨の場合は、当該通貨以外の通貨との交換、および預金のお預入れ・払戻し等については、一般的に先進国通貨に比べて、より大きなカントリーリスクが内在し、規制の変更等により、お取扱いに制約が生じることがあります。

また、通貨発行国の政策や市場環境等の諸事情により為替相場が大きく変動するリスクがあります。そのため、新興国通貨でのお取引は、先進国通貨でのお取引よりも相対的に大きなリスクがある点を十分にご理解のうえ、お取引ください。

1. 外貨預金の概要

外国通貨建てで元本をお預入れいただく預金です。預入外貨および預入期間等に応じて利率が決定され、預入外貨で利息が支払われます。外貨でのお預入れと払戻しが原則ですが、円貨を外貨に交換の上お預入れいただくことや、外貨を円貨に交換して払戻しすることもできます。

2. 手数料

- 円貨を外貨に替えるレート(TTS レート)と外貨を円貨に替えるレート(TTB レート)にはそれぞれ当行所定の外国為替手数料(下記為替手数料参照)が含まれます。この結果、外国為替相場が円高に変動した場合のみならず、円安に変動した場合でも為替手数料分を超えて円安に変動しない場合は、利息を含めたお受取時の円貨額がお預入れ時の円貨額を下回り、**元本割れ**が生ずることがあります。
- 外貨現金でのお預入れまたはお引出しの場合は現金取扱手数料(例:1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円)がかかります。詳細は手数料一覧をご覧ください。

為替手数料(1外貨あたり・円) ※1

- 米ドル/豪ドル/ニュージーランドドル/英ポンド/カナダドル/スイスフラン/ユーロ/シンガポールドル/トルコリラ……………片道1円/ 往復2円
- 香港ドル/南アフリカランド/オフショア中国人民元※2 ……………片道0.40円/ 往復0.80円
- ノルウェークローネ/スウェーデンクローネ/デンマーククローネ/メキシコペソ……………片道0.30円/ 往復0.60円
- タイバーツ……………片道0.08円/ 往復0.16円

※1 上記手数料は予告なく変更される可能性があります。

※2 中国人民元には中国本土でのみ取引可能なオンショア中国人民元と、中国本土外で取引されるオフショア中国人民元があります。当行はオフショア中国人民元のみのお取扱いとなり、国際決済システムの表記に従い、通貨コードは‘CNY’といたします。

3. 当行が契約している指定紛争解決機関:一般社団法人全国銀行協会

連絡先 全国銀行協会相談室 / 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

4. 認定投資者保護団体:なし

5. その他の注意事項

- お取引にあたっては、最新の商品説明書(契約締結前交付書面)を契約締結前1年以内に受領されていることが必要です。最新の商品説明書を必ずご覧ください。商品説明書は店頭等にご用意しています。
- リスクスコア1以上を契約締結前1年以内に取得されていることが必要となります。
- 「外貨定期預金」は、自動継続した場合も含め、当行がやむを得ないと認める場合をのぞいて中途解約はできません。当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合は、金融情勢等によっては清算費用をお支払いいただく場合があります。「ステップアップ定期預金」は預入後6か月を過ぎると解約できます。
- 外貨預金には、預金保険の適用がありません。
- 新興国通貨のお取引は、先進国通貨よりも相対的に大きなリスクが内在します。
- オフショア中国人民元、トルコリラ、メキシコペソ等に関しては、お取引条件(預入れ・払戻しの時期等)に制限を設ける場合があります。また、相場の急変時等、当行が必要と認める場合には、事前告知なしに外貨取引を停止させていただくことがあります。
- インターネットバンキングでの取引が可能な場合は、原則実勢レートでの取引となります。オフショア中国人民元、スウェーデンクローネ、デンマーククローネ、メキシコペソを含むお取引については、お取引金額にかかわらず為替手数料を含めた公示レートが適用されます。なお、平日夜間、日本の祝日はお取引いただけない時間帯があります。

2021年7月現在